

部 長

各事務局長

市 長

令和2年度予算編成方針について

人口減少・少子高齢化の進行、グローバル化や技術革新の進展などにより、地域社会や市民生活を取り巻く環境が加速的に変化し続けているなか、経済規模の縮小や、地域の担い手の減少が懸念されているが、我々は、決して立ち止まることなく、中長期的な視点に立ち、情勢の変化に対応していかなければならない。

また、本市が持続可能なまちづくりを進めていくためには、市民の主体性や多様性を大切にしながら、市民と市が共通認識を持ち、ともに力を合わせ、各施策を推進するとともに、「フードバレーとかち」の取り組みなどを通して、地域が持つ可能性を広げ、まちの活力に繋げていくことが重要である。

全国的な傾向と同様に、本市においても、今後、社会保障費の増加等により財政の硬直化の進行が懸念されることから、これまで以上に効果的・効率的な自治体経営に取り組んでいく必要がある。

令和2年度予算編成においては、こうした考え方のもと、「全ての市民の幸せ」を念頭に、公約の実現や、様々な行政課題の解決に向け、3つの重点を設定する。

各部においては、現在策定を進めている第七期総合計画や各分野計画との整合をはかるとともに、来年度予定している組織再編を意識して、業務の効率化や事務事業の見直しに積極的に取り組み、予算を編成されたい。

記

1. 予算編成における重点

- (1) 持続的に発展する地域経済をつくる
- (2) 新たな時代を切り拓くひとをつくる
- (3) 安心して暮らし続けられるまちをつくる